

## 第40回 北海道生涯学習研究集会開催要項

### <2023年度テーマ> 地域コミュニティの基盤を支える社会教育の推進 ～社会教育関係職員の果たす役割を考える～

社会が急速に変化を続ける予測困難な時代において、生涯学習・社会教育には、従来の役割のみならず、ウェルビーイングや社会的包摂の実現、デジタル社会への対応、地域コミュニティの基盤づくりといった役割も求められてきている。なかでも、人と人の「つながり」の希薄化、困難な立場にある人々などに関する課題は、北海道でも顕在化・深刻化しているのが現状であり、社会的包摂とその実現を支える地域コミュニティが一層重要な役割を果たすと考えられる。

しかし、地域コミュニティは、人間関係の希薄化や個人主義などの浸透により、町内会・自治会の加入率の低下など、厳しい状況に置かれている。改めて地域コミュニティの役割を認識し、基盤強化に取り組む必要があり、地域住民の学びの場である社会教育施設の機能強化や社会教育人材養成等を通じ、社会教育を推進することが求められている。そこで、当研究集会では地域コミュニティの基盤を支える社会教育を推進するために、社会教育関係職員の果たすべき役割について考えたい。

- 1 趣 旨 北海道の地域性を踏まえた生涯学習社会の実現を目指して、道内の生涯学習に関わる研究者、実践者及び生涯学習に関心を持つ道民などが一堂に会し、日頃の研究成果や実践の発表及び意見交換を通して、相互の交流を深め、協力関係の一層の促進を図る。
- 2 主 催 日本生涯教育学会北海道支部
- 3 後 援 北海道教育委員会、札幌市教育委員会、札幌国際大学、北翔大学、北海学園大学、北海道科学大学、(公財)北海道生涯学習協会、北海道社会教育懇話会  
北海道教育委員会社会教育主事会、北海道社会教育主事会協議会(申請中)
- 4 講師招聘協力 公益財団法人上廣倫理財団(申請中)
- 5 期 日 2023(令和5)年11月3日(金・文化の日) 10時～16時30分
- 6 会 場 北海道科学大学 サテライトキャンパス及びオンライン(zoom)  
※遠方の方は、オンライン(zoom)での参加も可能です。  
札幌市中央区北3条東1丁目1-1(JR札幌病院隣接)  
地下鉄東豊線「さっぽろ駅」下車 21番出口(徒歩3分)
- 7 対 象 (1) 生涯学習・社会教育に関わる研究者・実践者及び学生  
(2) 市町村・市町村教育委員会職員および各種審議会委員  
(3) 生涯学習・社会教育関係団体関係者および小・中・高等学校等の教職員  
(4) 生涯教育・生涯学習に興味・関心のある方 等
- 8 参加費 無料
- 9 日程及びプログラム
  - (1) 開会式 10:00
  - (2) 研究・実践発表(10:15～11:45)
    - 1.内田 和浩 会員「韓国の平生教育士の現状と課題」
    - 2.松浦 賢一 会員「コミュニティ・スクールの活用による地域のレジリエンスの構築に関する研究」
    - 3.五十嵐 克成 会員「部活動の地域移行について」

